

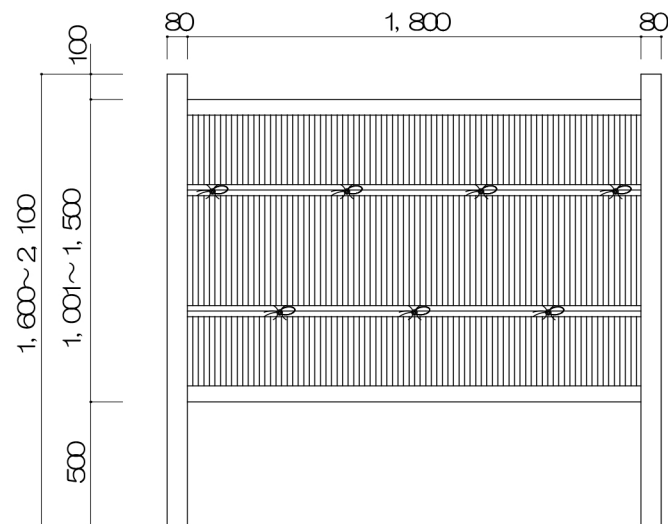
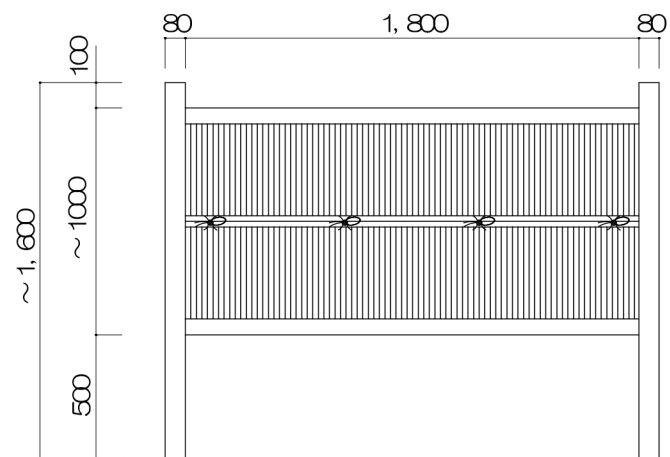
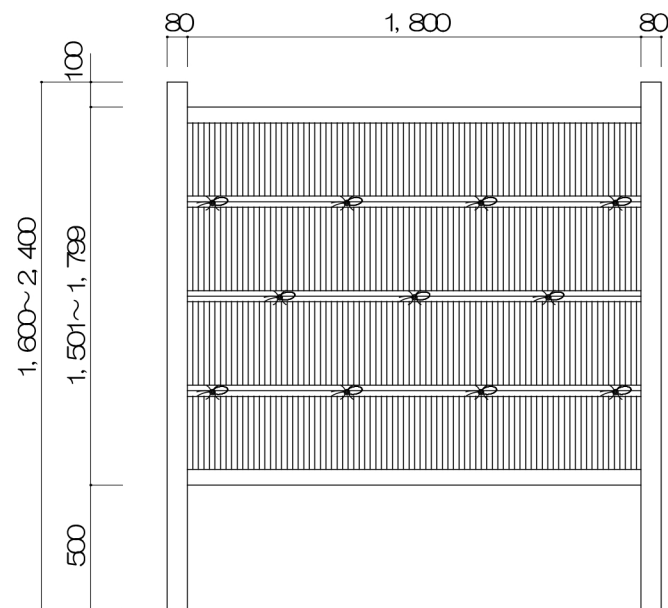
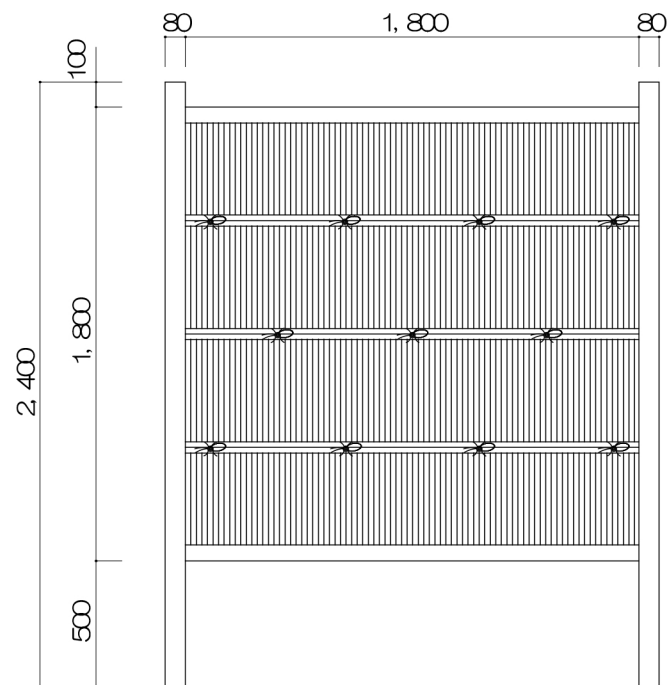
竹垣セット 7型 施工マニュアル

部材表

角柱			丸柱		
支柱	支柱キャップ	C型ブラケット 角	支柱	支柱キャップ	C型ブラケット 丸
					
60角・75角・80角	Aタイプ・Bタイプ		70丸・90丸	Aタイプ・Bタイプ	

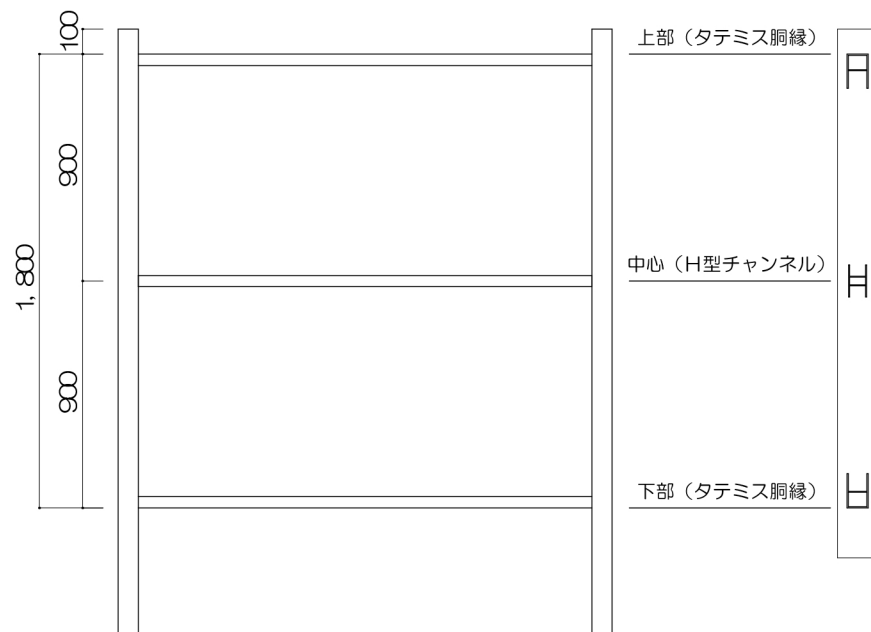
共通部材					
胴縁22タテミス	Hチャンネル22	ポール	ポール63溝切	ポールアルミ芯入	ポール用補強パイプ
					
	高さによっては付属しない	もがみ・22φ		芯入22φ	写真：ポールは含んでいません もがみ・22φ
ナベビス 4×16mm	ナベビス 4×35mm	ナベビス 4×25mm	サラビス小頭 4×16mm	ステンレスワイヤー	ポリ縄
					
骨組み組立用 ブロンズ*	横子取り付け用 イエロー・青竹・煤竹	ポール63溝切取り付け用 イエロー・青竹・煤竹	ポールアルミ芯入取り付け用 ブロンズ	#22 約630mmカット	3mm×35m・2kg玉(350m)

ポール芯入とポール用補強パイプは、どちらか選択商品になります。
一般的な立御簾垣Ⅰ型の施工部材になります。

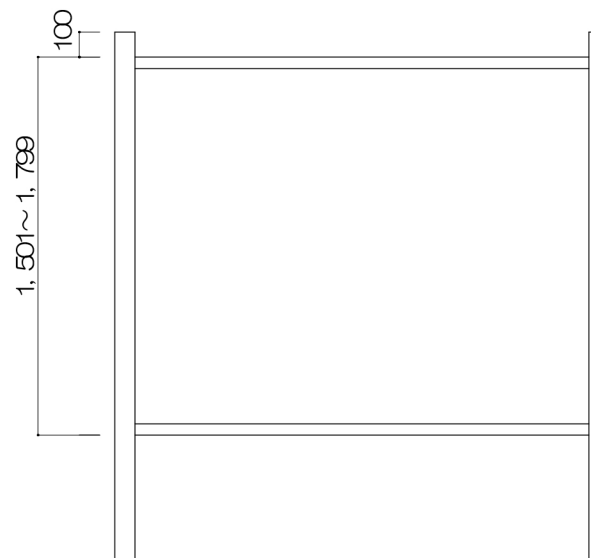


胴縁位置図

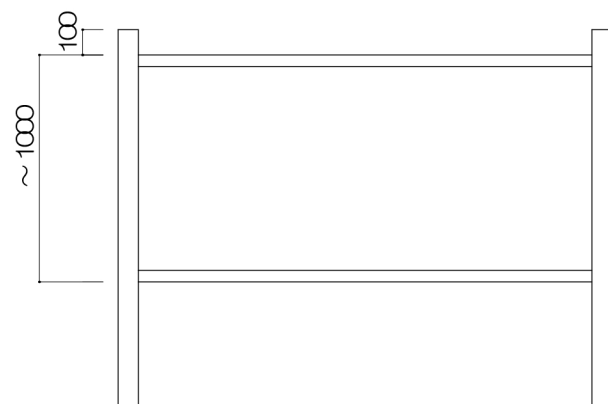
H1800の場合



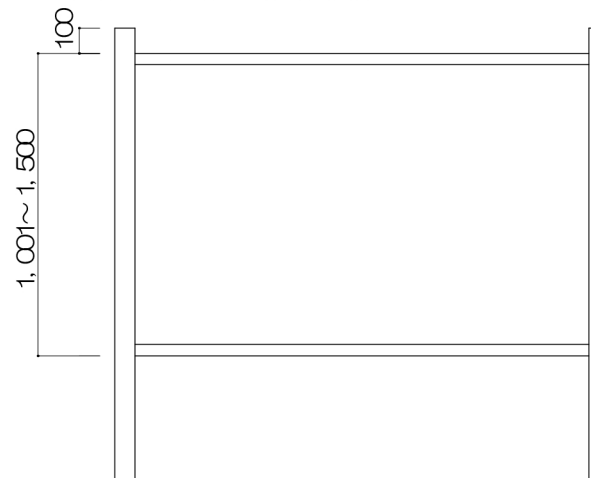
H1501~1799の場合



H1000の場合



H1001~1500の場合



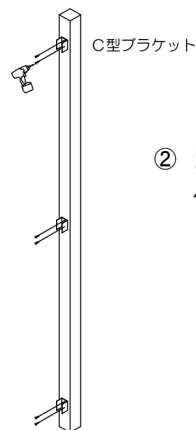
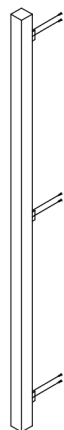
高さ1799以下の場合、Hチャンネル22は使用しません

①



- ① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けて下さい。

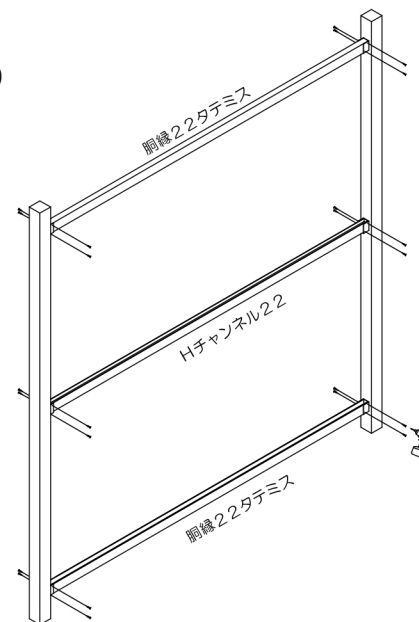
②



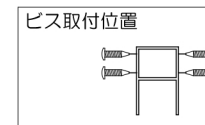
- ② 支柱設置後、支柱にC型ブラケットを付属ビスで取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

③



- ③ 下段・上段のC型ブラケットに胴縁22タテミスをナベビス4×16 (ブロンズ) で取り付けます。



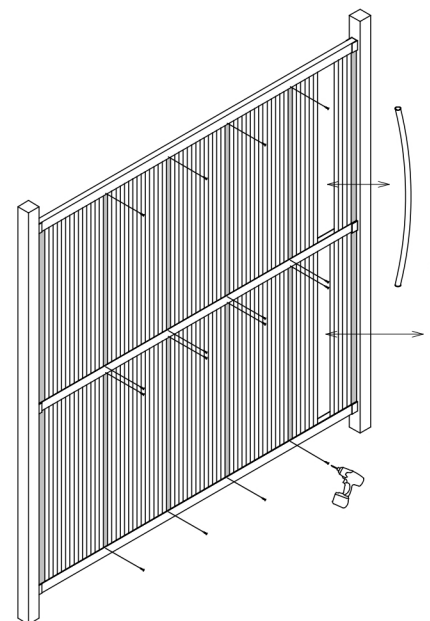
中段のC型ブラケットにHチャンネル22をナベビス4×16 (ブロンズ) で取り付けます。

ナベビスは、表裏対角線上に止めて下さい。

胴縁22タテミス 1本につき 8本
Hチャンネル 1本につき 8本

注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

④

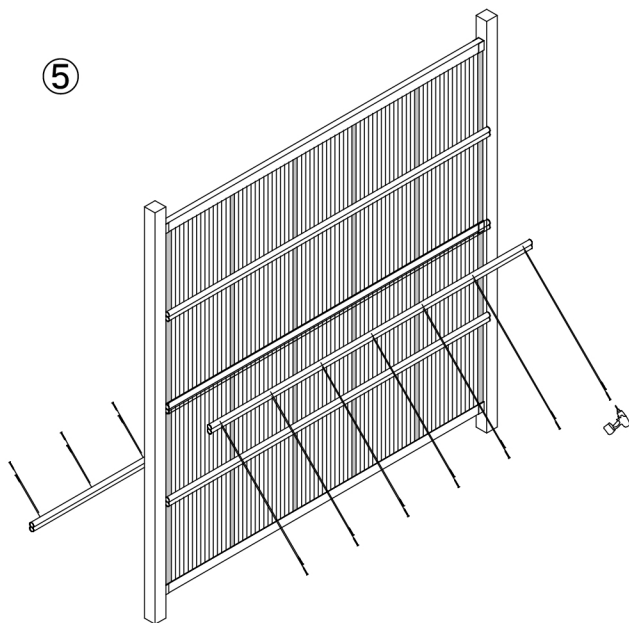


- ④ ポール及びポールアルミ芯入を胴縁22タテミスとHチャンネル22の溝部分に差し込みます。

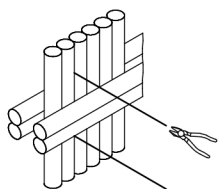
※ 下がり防止
中間部分のポールアルミ芯入は、片面よりサラビス小頭で固定してください

注) ポールアルミ芯入 or (ポール用補強パイプ+ポール)

⑤



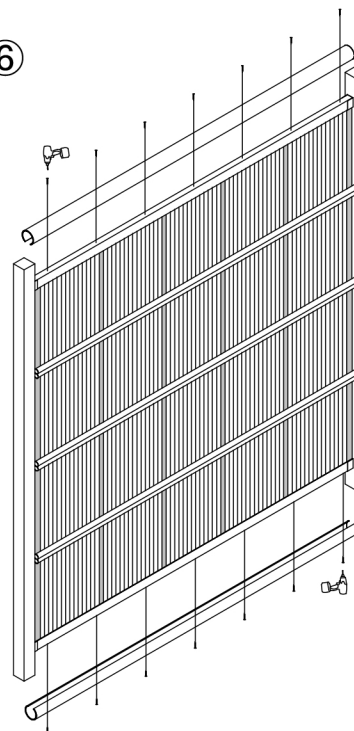
⑤ ポール（押え）を2本1組とし図面1 / 4を参考にナベビス4×35で取り付けます。



Hチャンネル22の無い箇所に付いては、ポールアルミ芯入（飾り縄）の位置に取り付けてください。
芯入と合わない所は、ステンレスワイヤーにて締め付けます。

注）ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

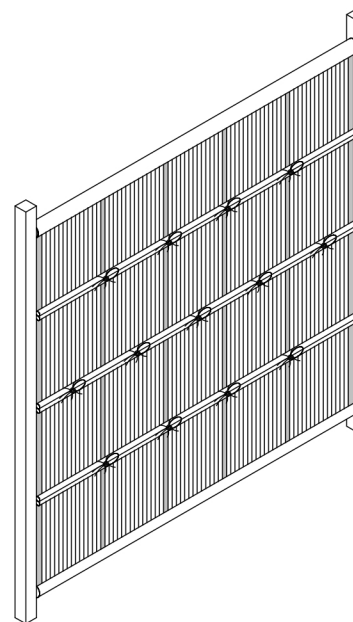
⑥



⑥ 胴縁22タテミスにポール63溝切をかぶせナベビス4×25で取り付けます。

注）ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

⑦



⑦ ポール（押え）の固定ビスの位置にポリ縄を結びます。

（表裏別々に結びます。）

